

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	エミュール		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月23日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個室等、スペースが複数分かれており、部屋ごとで活動を区切ることができる	気持ちが崩れた際のクールダウンや部屋ごとで学習や個別療育等の使い分けをしている。	全ての部屋を同時に活用できていないタイミングもあるため、利用者数や利用者の特性、職員配置を考慮して有効に利用しながら支援内容を考えていく。
2	スペースが広く、大きく体を動かした活動を行うことができる	スペースを大きくとってのサーキット等の運動や宝探しと利用者に合わせて、多種多様な活動を展開している。	スペースを有効活用した活動の種類として、運動が多くなるので、職員間で意見を出し合い、今まで行ったことの無い活動にも取り組んでいく。
3	保護者へ支援内容の共有をしている	学習の時間・毎日のレクリエーションでの集団活動を実施しており、支援にあたっている職員が送迎に行くことで保護者に日々の支援内容を共有している。	SNSやブログを使って日々の活動を発信しているので、共有を行い発信していることをより多くの保護者に見ていただけるようにする。 保護者参加の親子イベントを定期的に開催する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	死角がしやすい	ドアや壁、個室が多いため	職員の立ち位置を再度見直し、死角が生まれないようにしつつ、活動スペースの使用可能範囲を職員の人数によって柔軟に変更して利用者に伝え、安全第一で活動を行っていく。
2	フロアが分かれた際に職員間でコミュニケーションを取るのが難しい時がある。	利用者の対応を優先して連絡を確認するのが難しいタイミングがあるため	職員間で予め、送迎や個別療育等、各々の動き方を共有し、確実に把握しておくことで適切な場所に人員を配置しておくことを徹底する。 必要であれば職員間で口頭での共有も増やしていく。
3	階段が少し急に感じる	活動スペースまで階段を上る必要があるため	上り下りする際は一段ずつを意識させ、手すりを持つように伝えていく。 上り下りに関わらず職員は常に下側で万が一に対応できるようにする。 必要なら職員間でコミュニケーションを取り、応援を呼んで安全確保したうえで移動する。

公表

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名	エミュール					公表日	2026年 3月 1日		
		利用児童数				20		回収数	10
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	0	0	0	・見学の時に見て活動スペースが広いと思 いました。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	0	0	2	・適切な配置数を知らない。 ・知らされない。 ・連絡で写真を送ってもらっている子ども に対して1対1で接してくれている。	・一日あたりの必要な職員配置は行っており、今後 も安全第一で行ってまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1	0	0	・遊ぶ所・言語の部屋ときちんとわかれていて子 どもも気持ちの切り替えができやすいと思う	・活動によって部屋は分けさせていただいておりま す。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	0	0	1	・写真でみると部屋がすごくきれいだなと思う。	・ありがとうございます。今後もきれいな状態で運 営してまいります。	
適 切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	8	1	0	1	・嫌なことがあると噛んでしまったりしても違う 方法で伝えるように活動してくれている	・お子様ごとに合わせ、様々な支援方法を職員間で 検討してまいります。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	8	1	0	1			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。	8	1	0	1	・こちらがしてほしいことをきちんとまとめてく れている。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	0	0	1	・設定されている。1つずつ説明してもらえて分 かりやすい。		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1	0	0	・行われていると思う。達成していることが多い	・今後もお子様に合わせた計画を設定し、支援を 行ってまいります。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	9	1	0	0	・言語の部屋に入るのも苦手だったのに入って活 動出来ているから、工夫されていると思う。		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと 活動する機会がありますか。	5	1	0	4			
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0	・1つずつ説明してもらいわかりやすかった。	・ご契約時にご説明させていただいております。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	0	1	1	・説明された		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	6	0	1	3			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていますか。	9	1	0	0	・来所した日は連絡帳があるのでありがたい。	・今後もお子様の様子をしっかりと伝えさせていた だきます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	2	0	2	・モニタリングでも丁寧に説明してもらい連絡帳 もわかりやすくてありがたい。	・定期的に面談の場を設けていただき、日頃 のお話から今後の目標まで確認させていただいていま す。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	1	0	0	・こちらにすごく共感してもらえて対応してもら えてありがたい。	・今後もご利用者様に寄り添った支援に努めます。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	3	4		・今後、保護者様や、ご兄弟参加型の活動を検討し てまいります。	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	8	0	0	2		・相談等あれば迅速に職員間で共有させていただ き、改善に努めてまいります。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	0	・されている	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	2	0	1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	1	・されている	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6	1	0	3	・実施状況は知らされない	・今後は保護者に伝わりやすい形式で行ってまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	2	0	2		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	2	0	1	・怪我に気付いてないことがある ・すぐに電話をしてもらえて、その後の対応など説明してもらえてありがたい。	・職員間で連携し死角を無くし、お客様のケガや事故を見逃さないように尽力してまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10	0	0	0	・していると思う。来所しない日でも、リュックをもって保育園に行こうとする。	・今後もお子様が楽しく安全に通所できるよう運営をしてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9	1	0	0	・していると思う。帰ってくるときにテンションが高い。	・今後もお子様が楽しく安全に通所できるよう運営をしてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	1	0	0	・満足している。子どもの成長を感じる様になって嬉しいです。	・いつもご利用ありがとうございます。今後も満足いただけるよう職員の資質向上に努めます。

公表 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		エミュール		公表日		2026年 3月 1日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	・2フロアに分かれていることもあり、特に児童の移動時には情報共有を徹底している。 ・利用人数に応じて2階のみでの運営にしたり、3階を全部屋開放したり等工夫している。 ・部屋が広いので、荒れている子を個室で話しかけることができる		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	5		・配置人数は基準を満たしているが、1対1対応が必要な児童が多かったり、イレギュラーなことがあった時に、対応が難しいことがある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	1	・室内に段差などもなく、子どもだけで部屋に入らないように鍵をつけている。 ・子どもたちに分かりやすいように壁にルーティンのイラストなどを貼り可視化している。	・基本的にバリアフリーだが入口前の階段は少し急に感じるため職員の配置に気を付けている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・定期的に掃除を行い、清潔な状態を維持している。 ・子どもたちが利用する部屋は事前にエアコンをつけるなど空調管理もできている。 ・活発に身体を動かす子供が多いため広く動きやすい空間が多い。 ・毎日の掃除に合わせて大掃除を月1回行っている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・子どもの気持ちが悪くなった時、個室に連れていき、気持ちを落ち着かせることができる環境がそろっている。 ・気持ちが高ぶり他害の可能性がある児童は職員と一緒に個室でクールダウンしている。 ・SSTや言語の専門療育時の個別での部屋で行っている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	・月2で振り返りと面談がある。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	2	・週礼でまとめて共有を行っている		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・週礼でも誰もが意見できる環境があり、議題を上げる時も匿名で言えるため良好な環境である ・毎週会議を行い意見交換ができている ・週終わりに報告や共有の場を設けている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	3			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・定期的に研修を行い、知識や注意しなければいけないことを認識できている。 ・虐待防止研修やハラスメント防止研修など積極的に研修を行っている。 ・必要な研修はしっかり割り振られており、必要だと思う研修を伝える機会もある。 ・勤務年数でその年ごとに研修期間を設け、資質の向上を図っている。 ・他店での研修、外部の研修を受講している。		
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・モニタリング前共有や、モニタリング後の支援をしっかりと共有できている。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・他の職員からの意見をもとに支援計画が作成されている。 ・話し合う機会が事前に確保されている。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	1	・個人ファイルを活用し、誰でもすぐに支援計画を確認できる環境を整えている。	・全ての利用者に支援計画に沿った支援を毎日行うのは難しい時もある。その支援をする知識も身に付ける研修も必要と感じる。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・業務日報に子どものその日の気になる点や良かった点を記入し、全員が朝礼にて確認するようにしている。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0			

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント案などを決めるときもみんなで決めて、満足が行くものを作成しようとしている。</li> <li>・毎日のレクを職員全員で割り振る事により、様々な活動を立案することができている。</li> <li>・やりたいイベントを募集して出勤している職員で選別する場が設けられている。</li> </ul>	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レクリエーションでは毎日担当する職員を変更している。</li> <li>・平日ではレクリエーションを行い、イベント（土日）日も毎日少しずつおもちゃを変えている。</li> </ul>	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々のレクリエーションで様々なジャンルのもので取り組んでいる。</li> <li>・普段の活動の様子を見て、情報共有し、支援目標などを設定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の裁量に委ねられているところもあるため、子どもによっては固定化している可能性がある。</li> <li>・計画はしているが実施できている子とできていない子がいる。3~4人を担当制にしてその日行う活動をその担当が行えるようにできたらいいと思う。</li> </ul>
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日朝礼を行い、その際に支援の役割分担について確認し合っている。</li> <li>・毎朝朝礼を行い情報共有などを行う、事前にタイムツリーなどを活用して共有していることもある。</li> </ul>	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リタリコのメモに何か気付いたことはしっかりと記入し職員間で共有できている</li> <li>・支援終了後の共有事項はメモを残し、翌日全員で確認している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1週間に1回は会議で共有の場があるが、その日の終わりに気になる点があれば話しあってもいいかもしれない。</li> </ul>
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その子に沿った支援の中でできたことやその日起こった出来事をメモに残し後日職員間で共有する。</li> <li>・支援後すぐに記録を入力して記憶が新しいうちに残せるようにしている。</li> </ul>	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半年に1回モニタリングを行い、支援計画を見直している。</li> <li>・必要に応じて目標や支援内容を修正し、成長や変化に合わせた計画に更新している。</li> </ul>	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当施設の従業員全員が参加参画するようにチェックリストをつけている。</li> </ul>	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の相談支援事業所と連携を行っている。</li> </ul>	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイトレなどできる場所から少しずつ挑戦している。</li> <li>・保育園への送迎時に子どもの様子を伝えている。</li> <li>・電話やモニタリング等での同席で支援内容とその子の目標に向けた支援方法、当施設での活動状況の詳細を共有している。</li> <li>・幼稚園や保育園の先生にも共有して必要であれば施設での様子も見学してもらっている。</li> </ul>	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望があれば行っている</li> </ul>	
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	0		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他店舗との合同イベントや様々な地域から来所するこどもたちとの交流がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流している機会が少ないかもしれない。</li> </ul>
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時にしっかりと子どもの様子を伝えることができている。</li> <li>・送迎時やLINEなどで、できたことや難しかったことなどその日の様子をお伝えしている。</li> </ul>	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時やリトムでその日の様子や成長した点とこまめに伝えている。</li> </ul>		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時や利用者負担がかかる前に事前にお伝えしている。</li> <li>・見学時や契約時に詳細をお伝えしてから利用するか等決定している。</li> </ul>		

保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画を作成する前に面談の機会を設け保護者や子どもの意思、意向を聞き取っている。</li> <li>・半年に1回モニタリング前共有を行い、意向を確認して職員間で話し合いをしている。</li> </ul>	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時やモニタリングの際、家族からの相談ごとを聞き、支援を行っている。</li> <li>・施設での様子をふまえ、自宅ではどうか悩みはないか送迎時にたまたま聞くようにしている。</li> <li>・相談を受けた際、早急に保護者が安心と納得のいく対応を心掛けている。</li> <li>・必要に応じて具体的な関わり方や声かけの工夫など提案している</li> </ul>	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に保護者が親子や兄弟で参加できるイベントを企画している。</li> </ul>	・保護者同士の交流はあまりできていない印象がある。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらもリタリコのメモに入れたり、責任者に相談し、迅速に解決案を模索している。</li> <li>・相談内容について地震での対応が難しい場合は、別の職員が対応している。</li> </ul>	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リタリコのブログやインスタグラムを定期的に更新し、広報を行っている。</li> <li>・SNSを投稿する担当を決めている。</li> <li>・イベント表を作成し、行事予定を子どもや保護者にわかりやすく周知している。</li> </ul>	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報を含む書類は施錠できる場所で管理している。</li> </ul>	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや保護者の特性に合わせて声掛けや支援を行っている。</li> <li>・職員間で関わり方を共有し、統一した対応が出来るようにしている。</li> <li>・絵カードを活用してコミュニケーションを図る配慮をしている</li> </ul>	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6			
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決められた日に実践を行い、その後の振り返りを行っている。</li> <li>・年に数回、事故や感染症を想定した訓練を実施している。</li> </ul>	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に数回避難訓練を行っている。</li> <li>・地震、火災などを想定した避難訓練を定期的実施している。</li> </ul>	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に確認している。</li> <li>・保護者からお伝えがあった日は、職員間で情報共有している。</li> </ul>	・予防接種は確認できていない。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が全員確認できるように一覧表を作成して共有している。</li> <li>・本人に薬を自分で飲むように伝えている。（医療行為に当たるため）</li> </ul>	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容を共有し、何かあった時は家族等にお伝えしている。</li> </ul>	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LINEでその時点で報告し、ひやりはっと報告書を記入して、月末会議にて内容を再共有し、職員がみんな理解するようにしている。</li> <li>・月末会議で共有し改善・予防策を考えている。</li> <li>・全員月に1枚以上書くようにしている。</li> </ul>	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に全店舗で行う虐待防止研修で全員が虐待についての理解を進めている。・研修が行われている。</li> <li>・日頃の関わりについて振替を行っている。</li> <li>・研修時に事故チェックリストを行い、改善する取り組みをしている。</li> </ul>	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な場合は保護者に確認の元、同意書をもらっている。</li> </ul>		